

# 令和6年度金ヶ崎町地域づくり協働補助

## 事業内容

※令和6年度から補助金の内容を見直しました。変更点は次のとおりです。

### 1. 補助対象事業

対象	用途
10名以上の自治組織	自治会等の総会で決定した事業のうち ・郷土史などの作成に係る事業 ・地域の課題解決のために取り組む事業
10名以上の地域づくりに関する団体	団体の総会等で決定した事業の内 ・地域課題の解決に取り組む事業 ・地域の活性化に取り組む事業

### 2. 補助率

年度	補助率	限度額
初年度	事業費の4分の3以内	30万円
2年度	事業費の3分の2以内	30万円
3年度	事業費の2分の1以内	30万円

※単年度ごとの申請ですので、初年度の申請で3年の交付決定がなされるものではありません。

# 令和6年度金ヶ崎町地域づくり協働補助金（協働支援事業）の審査基準

## 1 優先的に支援する事業

- ① 地域課題（子育てや高齢者支援、防災や空き家対策など）に資する事業
- ② 次世代が主体的に地域で活動するための体制整備などに資する事業

※原則として既存事業での装備品の更新は認めません。

## 2 事業を審査する基準

### （1）優先して審査する事項

- ① 申請する事業を継続して実施するため、担い手確保や役割分担ができています。  
⇒体制が不十分で、次年度に継続されない事業が散見されます。
- ② 類似組織が自主財源で実施していない事業である。  
⇒原則、類似組織が自主財源で実施している事業等は、補助の対象としません。
- ③ 購入した物品の効果的な活用が見込まれる事業である。  
⇒購入した物品を継続して使用していない事例が散見されます。

### （2）対象外とする事業費

- ① 公民館の備品（机や椅子、座椅子、音響など）
- ② 個人の資産に繋がる物品（郷土史などは対象とします）
- ③ 食糧費（事業に従事する者の昼食代などは対象とします）
- ④ 景品代（少額の参加賞は対象とします）

### （3）その他

- ①上記の基準を原則としますが、人口規模、面積や地理的条件等の特別の事情がある場合は別途検討します。
- ②申請においては、役員の一部で申請を決定するのではなく、必ず団体構成員の合意形成を得てから申請いただくようお願い致します。

## 3 参考

地域課題の解決等に向けた事業は、地域でのワークショップや現状分析や、仕組みづくりなどに向けた地域での話し合いが重要となります。

外部の専門家の派遣等も補助の対象となりますので、検討される場合はご相談下さい。